

令和3年第1回八千代町議会臨時会会議録（第1号）

令和3年2月2日（火曜日）午前9時30分開会

臨時議会の告示

八千代町告示第13号

令和3年第1回八千代町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和3年1月29日

八千代町長 野村 勇

1. 期 日 令和3年2月2日
2. 場 所 八千代町議会議場
3. 附議事件

(1) 令和2年度八千代町一般会計補正予算（第9号）

本日の出席議員

議長（8番）	中山 勝三君	副議長（6番）	廣瀬 賢一君
1番	谷中 理矩君	2番	関 眞幸君
3番	安田 忠司君	5番	大里 岳史君
7番	上野 政男君	9番	生井 和巳君
10番	大久保 武君	11番	水垣 正弘君
12番	小島 由久君	13番	宮本 直志君
14番	大久保敏夫君		

本日の欠席議員

4番 増田 光利君

説明のため出席をしたる者

町 長	野村 勇君	副 町 長	古宇田信一君
教 育 長	赤松 治君	会 計 管 理 者	杉山 淳君
秘 書 公 室 長	生井 好雄君	総 務 部 長	渡辺 孝志君
企画財政部長	青木 一樹君	保健福祉部長	大里 斉君
産業建設部長	木村 和則君	総 務 課 長	川村 俊之君
消防交通課長	青木 讓君	税 務 課 長	鈴木 衛君
まちづくり 推 進 課 長	馬場 俊明君	財 務 課 長	倉持 浩幸君
福 祉 課 長	飯ヶ谷智巳君	国保年金課長 兼健康増進 課 長	野中 清昭君
都市建設課長	宮本 克典君	産業振興課長	古沢 朗紀君
教育次長兼 学校教育課長	小林 由実君	公民館長兼 図書館長兼 生涯学習課長	瀬崎 清一君
総務課主査	古橋 一裕君	財 務 課 主 査	山口富実子君

議会事務局の出席者

議会事務局長	岩坂 信幸	補 佐	鈴木 佳奈
主 査	山中 昌之		

議長（中山勝三君） 公私ご多用のところ、ご参集をくださいます、誠にありがとうございます。

開会に先立ちまして申し上げます。本臨時会におきましては、新型コロナウイルス感染症対策のためマスクの着用、議場内の換気などにつきましてご理解、ご了承をお願いします。

ただいまの出席議員数は13名であります。よって、定足数に達しておりますので、ただいまから令和3年第1回八千代町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

（議長が了承を求めた議事日程は次のとおり）

議 事 日 程 (第1号)

令和3年2月2日(火) 午前9時開議

開 会

諸般の報告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議案第1号 令和2年度八千代町一般会計補正予算(第9号)

日程第4 閉会中の継続調査の件

閉 会

議長(中山勝三君) 傍聴人の方に申し上げます。

地方自治法第130条第1項並びに八千代町議会傍聴規則第11条の規定により、会議を妨害する行為があった場合には退場を命ずることがありますので、あらかじめご注意申し上げます。

また、八千代町議会傍聴規則第9条の規定により、傍聴席における写真、動画等の撮影及び録音等につきましては禁止されておりますので、ご注意申し上げます。

なお、携帯電話をお持ちの方は電源をお切りくださいますようお願い申し上げます。

諸般の報告

議長(中山勝三君) 諸般の報告をいたします。

例月出納検査の監査結果について、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づき、監査委員から報告がありましたので、お手元に配付いたしましたから、後でご覧おき願います。

次に、地方自治法第121条第1項の規定により、本臨時会に説明のため出席を求めた者、またその委任を受けた者は、町長、副町長、教育長、各部長、会計管理者並びに各課長、局長、所長でありますので、報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

議長（中山勝三君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、八千代町議会会議規則第127条の規定により、1番、谷中理矩議員、2番、関眞幸議員、以上2名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

議長（中山勝三君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会において検討していただいておりますので、その審議の経過と結果について委員長の報告を求めます。

宮本議会運営委員長。

（議会運営委員長 宮本直志君登壇）

議会運営委員長（宮本直志君） ただいま議長の指名がありましたので、議会運営委員会の審議の経過と結果についてご報告申し上げます。

去る1月29日、執行部から総務部長、総務課長の出席を求め、令和3年第1回八千代町議会臨時会の会期を審議する議会運営委員会を開催いたしました。

執行部から提出議案の概要説明を受け、慎重審議の結果、本臨時会の会期を本日1日とすることに議会運営委員会として決定した次第であります。

何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げます。報告を終わります。

議長（中山勝三君） ただいまの議会運営委員長の報告は、令和3年第1回八千代町議会臨時会の会期を本日1日とするものであります。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、委員長報告のとおり、本日1日とすることにしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（中山勝三君） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日とすることに決定いたしました。

日程第3 議案第1号 令和2年度八千代町一般会計補正予算（第9号）

議長（中山勝三君） 日程第3、議案第1号 令和2年度八千代町一般会計補正予算（第9号）を議題といたします。

朗読を省略して、提案理由の説明を求めます。

町長。

(町長 野村 勇君登壇)

町長(野村 勇君) ご苦労さまです。ただいま上程されました議案第1号 令和2年度八千代町一般会計補正予算(第9号)の提案理由をご説明申し上げます。

今回提案いたしました補正予算は、本年度第9回目の補正で、歳入歳出とも1億3,977万9,000円を追加し、総額を105億376万4,000円とするものであります。

最初に、歳入の主な項目について申し上げます。国庫支出金につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金6,928万9,000円、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を含みます国庫補助金5,419万1,000円をそれぞれ増額いたします。

県支出金につきましては、地域企業活力向上応援事業費補助金833万8,000円を減額いたします。

繰越金につきましては、2,463万7,000円を増額いたします。

次に、歳出について増額となる主な項目を申し上げます。総務費につきましては、庁舎等公共施設感染予防対策消耗品費を含みます一般管理費37万4,000円、庁舎空調機能強化改修工事請負費を含みます財産管理費1,235万7,000円、庁内ICT環境整備事業によりOA化整備費315万4,000円をそれぞれ増額いたします。

衛生費につきましては、新型コロナウイルス対応診療体制支援金を含みます予防費256万1,000円、保健センター改修工事請負費を含みます保健センター管理費995万2,000円、新型コロナウイルスワクチン接種事業費により1億27万5,000円をそれぞれ増額いたします。

消防費につきましては、避難所用空調機器購入費を含みます災害対策費2,000万円を増額いたします。

教育費につきましては、八千代第一中学校体育館トイレ改修事業として学校建設費2,438万3,000円、新成人特別給付金事業により社会教育総務費532万5,000円をそれぞれ増額いたします。

次に、減額する主な項目について申し上げます。総務費につきましては、新型コロナウイルスパンフレット印刷費を含みます文書広報費11万4,000円、クーポン券配布事業を含みます企画費450万1,000円、地域集会所感染防止対策消耗品費によりコミュニティ推進費1万1,000円をそれぞれ減額いたします。

民生費につきましては、町バス感染予防対策消耗品費により社会福祉総務費8万

2,000円、障がい者福祉施設新型コロナウイルス感染拡大防止支援事業補助金を含みます
障害者福祉費66万6,000円、新生児子育て支援給付金を含みます児童福祉総務費317万
2,000円をそれぞれ減額いたします。

衛生費につきましては、八千代診療所空調設備更新工事請負費を含みます保健衛生総
務費138万9,000円を減額いたします。

農林業費につきましては、地場産品プロモーション事業消耗品費により園芸振興費1
万5,000円、観光施設感染防止対策事業費を含みます農業構造改善事業費342万1,000円を
それぞれ減額いたします。

商工費につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策支援事業補助金を含みます
商工振興費1,468万1,000円を減額いたします。

消防費につきましては、防災備蓄倉庫設置工事請負費により消防施設費10万2,000円を
減額いたします。

教育費につきましては、小中学校感染拡大防止対策備品購入費を含みます事務局費
875万7,000円、小学校安心安全スタッフ配置事業を含みます学校管理費63万4,000円、中
学校安心安全スタッフ配置事業人件費により学校管理費30万4,000円、中央公民館3密対
策施設整備事業により公民館費33万5,000円、図書館図書消毒機器購入費により図書館費
41万8,000円をそれぞれ減額いたします。

全体の概要としましては、コロナ対策補正予算と言うべきものでございます。これまで
3密を避ける、マスクの着用、営業自粛などの要請を行ってまいりましたが、いよいよ
コロナ対策の要となりますワクチンの接種へとステージが変化することになります。
町では2月1日にワクチン接種対策室を立ち上げ、職員5名を配置いたしました。何とか
円滑に多くの住民の方に速やかにワクチン接種を受けていただき、一刻も早い終息を
願うものでございます。

以上、提案理由を申し上げましたが、慎重にご審議の上、原案にご賛同くださるよう
お願い申し上げまして、説明とさせていただきます。

議長（中山勝三君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

14番、大久保敏夫議員。

14番（大久保敏夫君） コロナの真っ最中の日本全国で、あるいはまたテレビ、新聞
等でもあるわけですけれども、八千代においては27名で止まっているということで、若

千中結城が10名を超える数字が出ていますので、若干肩身の狭い部分もあるのですが、この予算で出てきた1億円を超えるお金あるいはまたワクチン等の6,900万円を超える委託料を含めていきますと、二、三、担当者はちょっとこれは私なのかというものについては答えてもらって、基本的にはこのワクチンを接種する、言わばこの場所ですか、場所を多分新しく新設することはないと思うのですが、既存の建物をどこを中心にこのワクチン接種が行われようと構想というか、準備をしているのか。それが第1点。

第2点目は、この接種に関わる中で六千数百万円の多分ワクチン委託料というのが出てくるわけですが、八千代の場合にはこのワクチン接種の言わば当たる専門の方はどのような方を予定しているのか。

第3点目、このワクチン接種、八千代町の人口が2万2,000人というふうに考えますと、1,000人を超える実習生のことが90%以上だと思いますが、実習生が1,000人前後いる八千代の農業を支えたり、経済を支えているわけですが、この人たちの対応はどのようにするのか。まず、この3点ちょっとお聞かせいただけますか。

議長（中山勝三君） 保健福祉部長。

（保健福祉部長 大里 斉君登壇）

保健福祉部長（大里 斉君） 14番、大久保敏夫議員の質疑にお答えします。

1点目といたしまして、ワクチンの接種会場についてどのような計画でいるかということですが、今回ワクチンの接種に関しましては、国が示しております集団接種と個別接種、どちらかを選択できるような形または併用というような形での実施が打ち出されております。現在町では医療機関との打合せを行いまして、集団接種と医療機関での個別接種という2つの方法を併用して行うような形で考えております。集団接種の場所につきましては、多くの方を会場に呼び、接種をしていただく観点から、駐車場や3密対策ができる場所ということで、現在のところ中央公民館を想定して準備を進めております。状況によりまして場所の変更等もあるかもしれないのですが、多くの方を安全に接種するためには中央公民館が一番いい場所ではないかということで現時点では考えております。

次に、ワクチン接種に当たる体制でございますが、ワクチン接種に関しましては、居住地の市町村で接種をするということが原則となっております。住民登録されている方を居住地の医療機関で接種ということで、現在4医療機関と1施設、医師のいらっしゃる施設が1つありますので、そちらに協力要請をいたしまして、4医療機関と1施設か

らの医師の方にご協力をいただいて接種を行うという形になっております。

接種体制につきましては、医師が予診を行いまして、それに基づきまして看護師、接種ができる方、その方が予防接種をしていくというようなシミュレーションになっております。スタッフにつきましては、町内の医療機関、医師会等との連携も視野には入れておるのですが、現時点ではどの市町村も自分のところで打つというような体制でございますので、なかなかその協力は難しいような状況ではございますけれども、多くの人数をやるということで、町内に医療機関4機関しかないものですから、そこと医師会等を連携いたしまして、基本的には町内の医療機関の医師の方を中心に対応していくような考えでおります。

（「4つとはどこか名前言えよ」と呼ぶ者あり）

保健福祉部長（大里 斉君） 現在うちのほうで言われているのは、菊山医院、八千代病院、佐々木整形外科、それから八千代診療所、医療機関は4つです。それから、医師のいらっしゃる老健施設、葵の園の医師の方もできる限り協力したいということで内諾を得ております。

3点目といたしまして、実習生に対する対応でございますが、市町村が実施すべきは高齢者が優先順位1位となっておりますので、65歳以上の高齢者が最初に接種の順になっております。その次に基礎疾患のある方、続きまして一般というような形に移っておりますけれども、現在国が示しております接種対象者につきましては16歳未満の学生というか、子どもたちについてはまだ実施が検討されている段階でございます。実習生につきましても年齢別にその接種順位が決まってくるので、住民登録がある方につきましてはそのまま接種の対象となるような形でございます。

以上でございます。

議長（中山勝三君） 質問。14番、大久保敏夫議員。

14番（大久保敏夫君） 大まかな構想は新聞、テレビ等でいろいろ、いろんなテレビで論議されているものが、八千代の中でも現実性が見えてきたわけですが、そうしますと基本的には私がこの後もう一つ聞きたいのは、この順番的な部分については65歳以上の人たちといったときに、地域的な部分ということにするのか、名前のあいうえお順にするのか、行政区ごとに順番をつけていくのか。まず、65歳以上の方々から、全て後は同じだと思うので、この順番で地域番になるのか、あるいはまたあいうえお順になるのか、何らかの区別があるのか、その順番のつけ方をどういうふう考えているの

か。

あと、ワクチンが当然こっちへ来るわけですがけれども、ワクチンそのもののそういうふうな冷凍庫ですか、何ていうのが八千代の場合はいつ頃配りますよと、そういうふうなある程度の打合せというか、内示は今の段階であるのかどうか。

私が今医療機関を聞きましたときに、4つと思ったら5つということですがけれども、多ければ多いほどいいと思うのですが、今言った中で2つ、3つ今漏れたというか、新たに聞いたことをちょっとお聞かせください。

議長（中山勝三君） 保健福祉部長。

（保健福祉部長 大里 斉君登壇）

保健福祉部長（大里 斉君） 14番、大久保敏夫議員の質疑にお答えいたします。

65歳以上の接種する方の順位決めでございますけれども、接種に関しましてはこちらからクーポン券を発送いたしまして、そのクーポン券に基づきましてご本人からいつ、こちらで接種日、集団接種の場合は接種日を決めるわけなのですけれども、その接種日の中から希望日を選んでいただいて、希望と希望の時間を選んでいただいて、予約をしていただいた形で接種をしていくような形になります。対象者に関しましては、クーポン券と言われるものを発送しますので、そのご自身で接種できる日を選んでいただいて、接種するというような形でございますので、こちらから順位を指定したり、そういったものについては行わない予定でございます。

続きまして、冷凍庫に関するものですがけれども、今回国が示しておりますワクチンは、ファイザー社のワクチンでございます、こちらの保管がマイナス75度という超低温の冷凍で来るものでございます。取扱いが非常に難しいものでございますので、冷凍庫を国が示しております形、そのマイナス75度の冷凍庫ですね、それを八千代町の場合、人口で割り振って2台来る予定でございます。1台目は3月末ぐらいに届くということで、現在準備をしております。もう一台は、5月末から6月中にもう一台、2台一応届くような予定でございます。その後、こちらはちょっと種類が違うものなのですが、マイナス20度という別のワクチンを保存するための冷凍庫も2台ほど来る予定です。こちらについては、時期についてはまだ未定でございます。

以上でございます。

議長（中山勝三君） 14番、大久保敏夫議員。

14番（大久保敏夫君） 最後のあれですから、今言ったように、実習生の関係これ1,000人

前後いるわけですから、5人とか10人の話ではないわけですから、そういう部分で3年間ないし5年もあるようですが、そういう中で基本的には実習生が先になってしまったと。何で俺らが後なのだと、そういうことが漏れ伝えられないように十二分に配慮して、当然農家なり企業なりの雇用者がいますから、その人ら等の意見もよく聞いて、私は、俺は何十年も住んでいるのに、何で俺らのほうが後なのだというような話がないように、これ人間の言葉ですから、どういう考えを持っているか分からないので、そこらもよく慎重に考えてもらいたいと。答えは要らない。いいです。

議長（中山勝三君） そのほか質疑ありませんか。

13番、宮本直志議員。

13番（宮本直志君） 今の久保議員のちょっと関連したことになるのですけれども、今いろいろとその注射に関して、ワクチンのいろいろ国のほうで、まだはっきりしたようなあれも決まっていなわけ。自治体に任すというような、注射のことに関してはよいのですけれども、ニュースなんかを見ていると、1人当たりのこの注射の時間が結構かかるみたいですね。それで、普通の八千代の4か所ですか、3か所ですか、診療所。そういう普通の病気の人でも当然来ているわけで、そのときにそこへ押しかけてくると、なかなか大変らしいです。1人当たりの、何ですか、その注射した後30分ぐらいどこかで休まなくてはならないとか何とか、そういうことでまたそこで密になったり、いろいろあると思うのです。そういうことも考えて、また土日にもやってもらえというような話も大分出ているようです。ふだんの診察の先生も土日は今どこも大体休みですので、そのときにその先生に土日にもやってもらえるように、注射を頼んでいるというような話も自治体で大分聞きます。ふだんの診察はできるし、土曜、日曜はそれ専門にやってもらえるような話もあるようですので、そういう点もこれからお医者さんとか、そういう人に相談してみたらどうでしょうか、部長、提案ですけれども。

議長（中山勝三君） 保健福祉部長。

（保健福祉部長 大里 齊君登壇）

保健福祉部長（大里 齊君） 13番、宮本議員の質疑にお答えいたします。

接種の時間につきましては、先日川崎市と国で共同でシミュレーションをやった段階で、平均で13分、長いもので26分というような時間がかかるということで、新聞報道でもありました。実際に国が今回示した時間は、1人当たり3分という計算で、1名の医師とそのチーム、班で1日7時間接種を行ったとしまして140名できるという。そうしま

すと、国が示している想定の間とか、そういったものでは非常に困難な状況でございます。

先日医療機関の方と打合せした段階でも、その前に言われていたのは2分間で1人というような想定だったのですけれども、若干今回長くなりまして、それでも先生方と相談した結果では、それではとてもではないけれども、終わらないというような意見もいただきました。まだまだちょっと我々に未知の部分もございますので、医療機関の方々と十分協議を重ねながら、多くの方に安全に接種できるように協議を進めてまいりたいと考えています。こちらも早急にやらなければならないことでございますので、十分医療機関の方と調整をしながらやっていきたいと思っております。

以上でございます。

(「あと、土日にやってもらうというのは」と呼ぶ者あり)

保健福祉部長(大里 斉君) すみません。それで、診療体制につきましては、やはり先ほど宮本議員がおっしゃったように、通常の診療が当然あるので、その中で個別でワクチンを接種していくのは、やはり限りがある。それに非常に新しいワクチンなものですから、その対応なんかも難しいということで、できれば先生方の意見としては、集団接種で土日に多くの方をこなすような形でやりますというような力強いお言葉もいただいております。我々といたしましても、そういった先生方の熱意がございますので、そういった意見をいただいたものですから、それに対応できるような体制づくりを進めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

議長(中山勝三君) そのほか。13番、宮本直志議員。

13番(宮本直志君) 補正予算のほうで11ページですか、消防費ということで災害対策費ということで、避難所設備工事と書いてあるのですけれども、ここはどこでしょう、避難所、それをちょっと。

あと、そこに機械器具購入費ということで予算が出ていますけれども、どこのことを言っているのか、部長、お願いします。

議長(中山勝三君) 総務部長。

(総務部長 渡辺孝志君登壇)

総務部長(渡辺孝志君) 13番、宮本直志議員の質問にお答えさせていただきます。

11ページの予算書の避難所設備工事請負費ということでございますが、こちらにつき

ましては、総合体育館が避難所というようなことになっておりますので、その機能を強化するという意味でも空調関係、その整備をするというような事業でございます。一応この設備工事費650万円というような予算でございますが、こちらは電気工事ということで動力源を、要は移動式のクーラーを入れるものですから、その電源をちょっと変えなくてはならないというようなことがありますて、その動力設備工事費ということで650万円計上してございます。

その下に備品購入費というのがありますが、そちらがその工事となる備品でございます。クーラーですね。

（「移動クーラー」と呼ぶ者あり）

総務部長（渡辺孝志君）　そうです。移動クーラー。一応こちらで考えているのは、総合体育館のメインフロア、かなり広いということありますので、そこに4台入れて……

（「そういうときだけ使って」と呼ぶ者あり）

総務部長（渡辺孝志君）　そうです。通常はしまつて、そのとき、災害等で必要なときにそれを出して使うというようなことでございます。

議長（中山勝三君）　そのほか何か質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（中山勝三君）　質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（中山勝三君）　討論なしと認めます。

これから議案第1号　令和2年度八千代町一般会計補正予算（第9号）を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（中山勝三君）　異議なしと認めます。

よつて、議案第1号　令和2年度八千代町一般会計補正予算（第9号）は、原案のとおり可決されました。

日程第4 閉会中の継続調査の件

議長（中山勝三君） 日程第4、閉会中の継続調査の件を議題といたします。

本件につきましては、会議規則第75条の規定により、議会運営委員長から別紙のとおり報告がありましたので、委員長報告のとおり閉会中の継続調査と決定したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（中山勝三君） 異議なしと認めます。

よって、委員長報告のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

議長（中山勝三君） 以上で本臨時会に付議されました案件は全て議了いたしました。

これをもちまして令和3年第1回八千代町議会臨時会を閉会といたします。

（午前10時05分）

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

議 長 中 山 勝 三

署 名 議 員 谷 中 理 矩

署 名 議 員 関 眞 幸